



# 大阪の観光案内所について

公益財団法人 大阪観光局

# ■大阪の観光案内所の現状 (JNTO認定外国人案内所の比較)

## ■カテゴリ3の観光案内所は全国18箇所のうち 大阪は5箇所

	全国	東京	大阪	京都	福岡	愛知
合計	465	32	13	18	14	12
カテゴリ3	18	7	5	1	1	2
設置場所	(右記以外) ・千葉県 成田空港 2	・東京駅&周辺2 ・上野 1 ・都庁 1 ・羽田空港 2 ・浅草 1	・関空 2 ・難波 1 ・心斎橋 1 ・梅田 1	・京都駅	・福岡国際空港 国際線ターミナル 1	・名古屋駅 1 ・中部国際空港 1
カテゴリ2	125	14	1	6	8	3
カテゴリ1	255	11	7	11	5	7
パートナー	67	11	3	3	0	1

### カテゴリ3観光案内所 運営団体

東京：自治体 3(東京都・台東区)、交通機関 3(JR東日本・京急・京成)、民間企業 1(丸ビル)

大阪：観光団体 2(大阪観光局)、自治体 1(泉佐野市)、民間企業 2(JTB西日本)

【参考】JNTO認定外国人案内所 カテゴリ定義 (出典：日本政府観光局)

カテゴリ3	18	常時英語による対応が可能。その上で、英語を除く2以上の言語での案内が常時可能な体制がある。全国レベルの観光案内を提供。原則年中無休。Wi-Fiあり。ゲートウェイや外国人来訪者の多い立地。
カテゴリ2	125	少なくとも英語で対応可能なスタッフが常駐。広域の案内を提供。
カテゴリ1	255	常駐でなくとも何らかの方法で英語対応可能。地域の案内を提供。
パートナー施設	67	観光案内を専業としない施設であっても、外国人旅行者を積極的に受け入れる意欲があり、公平・中立な立場で地域の案内を提供。
計	465	

# ■ JNTO認定外国人案内所

## カテゴリー3 <大阪>

- 大阪観光局運営 大阪ビジターズインフォメーションセンター
  - ・梅田
  - ・難波(南海インフォメーションセンター共同運営)
- JTB西日本運営 関西ツーリストインフォメーションセンター
  - ・関西国際空港(関西国際空港第1ターミナル)
  - ・心斎橋
- 泉佐野市運営
  - ・関空まち処(関西国際空港第2ターミナル)

## 民間企業による観光案内所はさらに拡大中！！

2015年4月4日 Osaka Tourist Information Centerが心斎橋にオープン  
(運営: H.I.S.)

2015年4月20日 近鉄百貨店あべのハルカス店  
Foreign Customer's Salonオープン

# ■大阪観光局が運営する観光案内所の状況

	梅田	難波
開設日	昭和27年12月1日	平成8年3月23日
現地への移転時期	平成23年3月 「鉄道・観光案内所」としてJR鉄道案内所と同じ場所に設置	平成21年4月 「平成26年4月より南海インフォメーションセンター」と一体化運営
位置・面積	JR大阪駅1階 中央コンコース北側(24.64㎡)	南海電鉄難波駅1階 南海ターミナルビル1F(29.54㎡)
カウンター対応状況	①常時3名 ②常時英語対応 ③中国語・韓国語は電話通訳センターを利用(ipadによるTV電話通訳システム)	
利用時間	8時～20時	9時～20時
定休日	1/1休み 12/31・1/2・1/3 10時～18時に短縮	
JNTO外国人観光案内所認定	カテゴリー3(平成26年度認定)	カテゴリー3(平成26年度認定) ※南海インフォメーションセンターと連名
24年度案内総数	198,941人(内外国人57,600人)	108,483人(内外国人57,385人)
25年度案内総数	200,110人(内外国人65,569人)	105,832人(内外国人65,730人)
26年度案内総数	210,227人(内外国人95,600人)	151,628人(内外国人100,008人)*1

\*1 平成26年4月からの「南海インフォメーションセンター」との一体運営により、スタッフ数が増加(2名→3名)したため、案内件数が急増している。